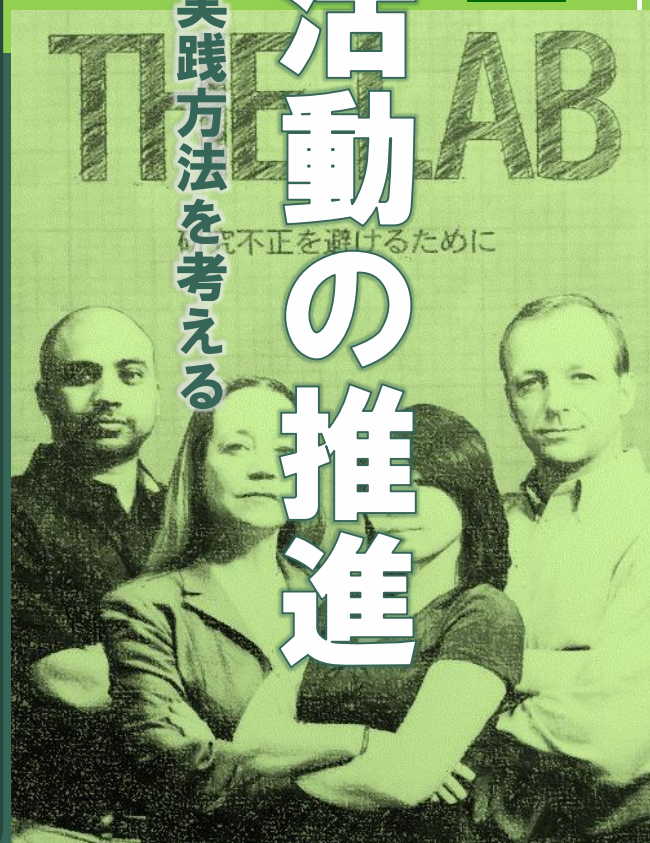


公正な研究活動を推進するためには、
どのように研究倫理教育を計画・実施すれば
よいでしょうか。

本ワークショップ(WS)では、これまでの
WSで行った研究倫理教育の目標・内容・手法の
検討を踏まえて、「THE LAB」教材を用いた
実践方法と評価のあり方について考えます。

効果的な研究倫理教育の実践方法を考える

公正な研究活動の推進



開催形態

オンライン開催 (Zoom)

開催日時

2020年12月10日 (木)
10:00~17:00

2020年12月18日 (金)
10:00~17:00
※同内容を2回実施

対象者

研究機関での研究倫理教育担当者

- ・ グループ討論に主体的に参画可能な方
- ・ 実務担当年数3年相当以上が望ましい
(※今回はZoomで参加できる方を対象とします)

人数

各回40名程度 (参加費無料)

参加申込

研究公正ポータルよりお申し込み下さい。

(締め切り: 11月26日 (木))

https://www.jst.go.jp/kousei_p/event_info.html



講師

早稲田大学
札野 順 教授

熊本高等専門学校
小林 幸人 教授

プログラム

2019年11月開催 第5回WS (👉) と同内容

10:00	イントロダクション
10:15 - 10:35	学習教育目標および教育手法（講義）
10:40 - 12:00	動画教材「THE LAB」を用いた実践 解説→個人ワーク→グループ討議→解説
昼食 休憩（12:00 - 12:50）	
12:50 - 13:10	教育目標の設定およびTHE LAB活用方法の検討 グループワーク→発表
13:15 - 13:45	教育評価の実践（講義）
13:50 - 16:25	教育評価の実践 個人ワーク→グループワーク→発表
16:25 - 16:45	講評
16:45 - 17:00	本WSに対するアンケート提出

※ 小休憩は適時 実施

事前課題

参加者には事前ワークがあります（詳細は後日ご案内）。